

8

1986.
第302号

広報

やわた



大沢公民館・青沢分館プール開きより

●特集

交通安全 ひとりひとりが気をつけて ————— 2・3

●事業主のみなさん活用ください ——— 4

●衆参両院同日選挙 投票率 91.06% — 5

●みんなのスポーツ ————— 6

待望のバレーボール協会設立なる

●けんこう教室 ————— 7

脳卒中・その体験から

●やわたの秘境★探険記 ————— 8

●Photo あらせ川 ————— 9

八幡小で七夕給食会ほか

●八幡町史余話(第20話) ————— 10

特集 八森遺跡

●烏海山水河水 今年も好調 ————— 11

●この人にきく[21] ————— 11

大沢小学校PTA会長：高橋一泰

●町職員採用資格試験ほか ————— 12・13

●人の動き・おしらせ ————— 14・15

●ひと・しごと・あそび ————— 16

農業：池田善幸

●俳壇 ————— 16

目

次



▲方言丸出して好評だった指人形

この指人形で最もうけたのはこのくだり。どこの家庭でも覚えがあるようで、来賓の偉い方々も大爆笑。
おとうさん、ほんとうに気をつけてください。飲酒運転は重大事故、死亡事故につながります。絶対にやめましょう。本町は飲酒運転が後を絶たず、逮捕、検挙者はすでに十

酒飲み運転は絶対にやめましょう

おとうちゃん
「男だちだば、集ばるたんび酒のみで、帰つてくるまで心配だの。事故でもあたらだ思つど。」飲んでおつそく帰つてくつど、ごしゃげなでねがの。」

ルを守ると同時に、社会のマナーも守りましょう。今年上半期の結果でも、死

おにいちゃん
「中学生、高校生の自転車だば、一列になつたり、二人乗りしたり、あぶねの。」
「おめだ、夜中、あのバイクの音おぼげねが。」
「おぼげる、おぼげる。それから暴走運転の。」

マナーとルールを守りましょう

50ccバイクヘルメットかぶって
七月一日から五〇CCバイク

おかあさん
「朝だば、時間さゆとりもだねまねの。おかあさん、バイク乗つどぎヘルメットかぶれよ。にいちちゃん、車に乗つどぎの。」
シートベルトせよつて毎日声かけて送り出してんなよ。
「ほれだばいいこどだの。」

交通安全は家庭から

人を数えています。「飲んだら乗るな」乗るなら飲むな」の心構えを一人一人がしっかり持ちましょう。



▲「ごしゃげでよ…」身に覚えがあるのか会場は大爆笑



▲青少年問題もあわせて討論されたパネルディスカッション

クでもヘルメットをつけなければならなくなりました。ちよつと乗るだけだからと安心してはだめ。事故

はどこで起こるかわからないもの。自分自身のためにシートベルト、ヘルメットは必ずつけましょう。交通安全には家族の話合いも大切です。本町では、七月二十日、交通死亡事故の日を千五百四十二日に延ばしました。酒田管内で交通死亡事故が多発しているのに対し、この記録は目下県下一位。
しかし、一方で死亡事故には致らない交通事故が非常に増加しています。一人一人が気をひきしめて、自分自身の交通安全に努めましょう。



交通安全

ひとりひとりが気をつけて

第20回交通安全町民大会から

子どもとお年寄りは歩行中の事故が多い
昨年中の県内における交通事故の死者は八十八人で、そのうち歩行中に死亡したのは二十七人、死者総数の三十七パーセントという高い比率を占めています。その内訳は、老人十六人(五十九・三パーセント)、子ども七人(二十六・三パーセント)。そして、子どもの歩行中の事故のうち、横断中が四十一・三パーセント、飛び出しが三十パーセント。
子どもとお年寄りのいわゆる交通弱者が事故にあうことが多くなっています。よく注意して渡る習慣をつけるようにしましょう。
ドライバーも、子どもとお年寄りを見たら、充分に気をつけましょう。

おじいちゃん
「おばあちゃんたちの会話から」
「今だば、車多ぐでも、さねよさねまね。あらだやもやしてらんねおの。」も年ださげ、飛び出し事故さあわねよ気をつけねまねの。」
子どもとお年寄りの歩行中の事故のうち、横断中が四十一・三パーセント、飛び出しが三十パーセント。

七月二十日、第十四回交通安全町民大会が行われました。アトラクション、講演、パネルディスカッションと多彩なプログラムのあと、交通安全思想の推進を目的とした大会宣言をして幕を閉じました。
大会アトラクションで観音寺交通安全母の会による指人形劇が、参加者の共感と爆笑をかいました。そのセリフを例に、自身の交通安全について、もう一度振り返つてみてください。きつと思ひあたるふしがあるはずです。

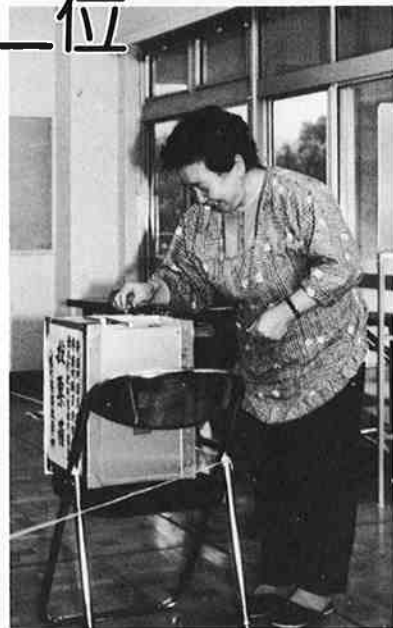
衆参両院同日選挙

投票率91.06%

県下二位

最高裁・裁判官国民審査

裁判官の氏名	やめたいと する票の数	やめさせ たくない と する 投票数
高島益郎	253	5,331
香川保一	225	5,359
大内恒夫	224	5,360
島谷六郎	220	5,364
矢口洪一	233	5,351
藤島昭	215	5,369
林藤之輔	212	5,372
佐藤哲郎	204	5,380
長島敦	199	5,385
坂上壽夫	197	5,387
計	2,182	53,658



七月六日に行われた衆参両院の同日選挙で、本町は九一・〇六パーセントと高い投票率になった。これは、朝日町の九一・四〇パーセントにつぐ県下第二位の成績。今回は、山形二区で衆議院議員が一名減となって初めての選挙で、町民の関心が高まったものといえるようだ。開票は、翌日午前八時から始まり、午後〇時には最終結果が報告された。本町の開票結果は表のとおり。

衆議院・山形二区

阿部昭吾	2,857
加藤紘一	1,318
近岡理一郎	917
佐藤よしみ	544
若林喬二	68
計	5,704
無効投票数	83

参議院・山形選挙区

鈴木貞敏	3,123
遠藤文雄	1,792
太田としお	505
計	5,420
無効投票数	366

投票区別投票率

投票区	衆	参	国民審査
第1(中央公民館)	89.62% ⑩	89.47% ⑩	
第2(荒町公民館)	92.27% ⑤	91.85% ⑤	
第3(芹田公民館)	92.82% ④	92.65% ④	
第4(一條公民館)	89.99% ⑨	89.43% ⑪	
第5(大島田公会堂)	96.61% ①	96.61% ①	
第6(福山保育園)	92.11% ⑦	91.73% ⑥	
第7(新出集会施設)	89.62% ⑪	89.62% ⑨	
第8(日向改善セ)	88.42% ⑫	88.07% ⑫	
第9(升田公民館)	88.10% ⑬	87.50% ⑬	
第10(山添公会堂)	93.17% ③	93.17% ③	
第11(大沢改善セ)	91.30% ⑧	91.30% ⑧	
第12(大沢集会施設)	92.13% ⑥	91.34% ⑦	
第13(青沢克雪セ)	95.31% ②	95.31% ②	
八幡町	91.06%	90.76%	

○は投票率の順位

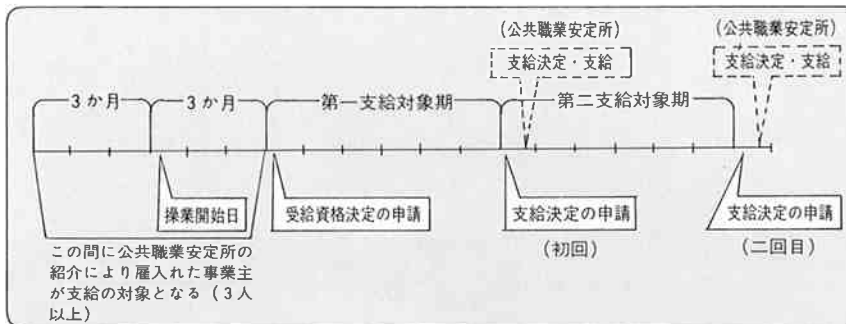
自由民主党	2,432	教育党	11
公明党	900	日本みどりの連合	11
日本社会党	898	社会を明るく住みよくする全国婦人の会	7
民社党	270	日本世直し党	7
日本共産党	246	日本みどりの党	6
第二院クラブ	119	雑民党	5
福祉党	89	環境党	4
新自由クラブ	85	民声党	3
税金党	80	正義と人権を守り明日の日本を考える救国新好党	2
サラリーマン新党	60	協和党	2
年金党	22	大日本誠流会	1
MPD.平和と民主運動	19	世界浄霊会	1
社会主義労働者党	15	計	5,308
老人福祉党	13	無効投票数	479

参議院比例代表

地域雇用奨励金

①雇用保険の適用事業主であること。
②酒田職安管内(酒田地域)で製造業その他雇用機会の増大に資すると認められる事業(風俗営業は除く)のための施設や設備を新設または増設する場合であること。ただしこれらの減価償却資産の取得価格の合計額が五百万円を超えるもの。
③新・増設にかかる事業場の操業開始日の前後各三か月間に、酒田地域に居住する求職者を職安等の紹介により、常用労働者として三人以上雇入れた事業主であること。ただし、その雇入れ前に「酒田地域雇用開発推進会議」(窓口は酒田職安)に新・増設に伴う「雇入れ計画」を提出し、推進会議の意見を聴き、それに基づいて職安に求人申し込みを行った事業主であること。

●受給できる額
雇入れた者一人につき、月



地域雇用移転給付金

地域雇用奨励金を受給でき

●受給のための手続き
上図を参照にしてください。「雇入れ計画」の用紙は酒田職安にありますので、新・増設にかかる操業開始日の三ヶ月前に酒田職安に提出してください。

※地域雇用奨励金、地域移転給付金についての詳しい内容は、酒田公共職業安定所(☎27-3111)までお問い合わせください。



事業場を新・増設して
求職者を雇い入れると
給付金が支給されます

事業主のみなさん活用ください

酒田地域(酒田市、八幡町、余目町、遊佐町、松山町、平田町)で、事業場を新設または増設し、この地域に住む求職者を雇い入れた事業主に対して助成する制度ができました。これは、酒田地域の雇用の場の増大と労働者の安定を図る目的で、労働省指定の地域雇用開発推進事業の一環として行われるものです。なお、この事業の指定期間は昭和六十六年三月までとなっていますので、事業主の方は大いに活用してください。

●新・増設にかかる事業場の操業開始日の前後各三か月間に、酒田地域に居住する求職者を職安等の紹介により、常用労働者として三人以上雇入れた事業主であること。ただし、その雇入れ前に「酒田地域雇用開発推進会議」(窓口は酒田職安)に新・増設に伴う「雇入れ計画」を提出し、推進会議の意見を聴き、それに基づいて職安に求人申し込みを行った事業主であること。

額三万六千円×十二か月。受給のための手続き
上図を参照にしてください。「雇入れ計画」の用紙は酒田職安にありますので、新・増設にかかる操業開始日の三ヶ月前に酒田職安に提出してください。

やわた町民 みんなのスポーツ

国体を六年後に控え、バレーボールの運営の円滑化の為に各層から設立を望まれていた協会が、七月十三日に発足した。

本町に国体のバレーボール



7月13日に行われた八幡町バレーボール協会設立総会

待望のバレーボール協会 設立なる

現在のバレーボール協会は三十名だが、活動している人、関心を持っている人はまだまだ多くいると思われ、町内のバレーボール愛好者ならば誰でも加入することが出来る。加入したい方は、事務局に連絡してください。年会費は一人千円。

初代会長は 小松氏

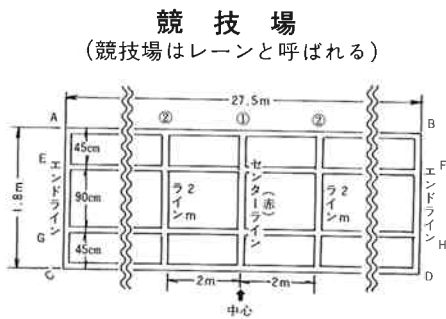
初代の協会長には小松茂氏が総会で選出され、国体の運営面や協会の活性化のために尽力されることとなった。

これから 組織の拡充

規約も検討され、町のバレーボールの

第1回町民体育大会 8月24日 綱引きルール決定

- 一、チーム編成
 - ① チームは八名で編成され、監督(コーチ)と選手によって構成される。監督一名、競技選手八名、交代選手二名とする。八名の選手(男女別)の年齢は合計二八〇才以下とする。
 - 二、選手交代
 - ① 選手の交代は二名までとする。
 - ② 選手の交代は監督によって主審に申し出る事。
 - ③ 交代の選手はあらかじめ、年齢の確認を受けなければならない。
 - 三、選手登録
 - ① 選手登録はあらかじめ、配布されたエントリー用紙に必要事項(チーム名、監督名、選手名、年齢)を記入し、ゲーム開始十五分前までに本部に提出すること。
 - 四、服装
 - ① 上着は傷害防止のため、七分または長袖のものが必要。
 - ② 靴はスパイクや突起のあるものは許可されない。
 - ③ 手は素手とし、手袋の着用は認めない。
 - 五、競技方法
 - ① 競技方法は、ブロックに分けリーグ戦とする。
 - ② ブロック優勝チームにより決勝トーナメント戦を行う。
 - ③ 競技は一本引きとする。(時間は三〇秒とする)
 - ④ 場所は監督のジャンケンで決める。
 - 六、勝敗の決定
 - ① 三〇秒間に綱の中心を多く引いたチームを勝ちとする。
 - ② 勝敗が決まらない時は三分後に引く。
 - ③ 勝敗が同率の場合はそのチームで再度行なう。
 - 七、競技中のルール
 - ① レーン以外に出た場合は敗とする。



競技場 (競技場はレーンと呼ばれる)

脳卒中 その体験から

脳卒中になり、幸いに一命をとりとめても、身体や言語の面などで日常生活が不自由になる人が多く、リハビリテーションで機能回復が必要となります。そこで、本町では脳卒中体験者の会として「いづみ会」と称し、昨年発足しました。病気の再発を防ぎ、より健康で明るい日常生活を送ることを目的に、年間五回開かれています。現在会員は二十二名。医師の指示で機能訓練を中心に行い、リクレーションや体操もまじえています。今回は会員に体験を話していただきました。

Aさん 五十五年脳血栓で倒れ(当時56歳入院治療のため、役所勤めをやめる。)

三十八歳の頃から高血圧症で、一応薬だけは飲んでいました。診察はほとんどしてもらわなかった。

昼はいつもうどんかそばで、時にはしょうゆをさして食べました。しょっぱい方がうまかった。体力に自信があったわたしは、酒を飲んで遅く帰ることもよくあり、そんなときのタバコは、ずいぶん多かったと思う。まさか、自分が脳卒中になるなんて、倒れるまで全く考えたことがなかった。

倒れた頃は仕事も忙しく、疲れが引き金になったと思う。右片マヒと言語障害。倒れた直後は一声も出せなかった。入院していた二か月間、マヒした手足の運動と、「あ、い、う・え・お」の発音練習のくり返し。不安や焦りとの闘いでもあった。主治医が、「Aさんはおにぎり」とフォークだな」と話すのを聞き、奮起して妻にはしを持ってこさせた。右手で豆粒拾いの練習をくる日もくる日も続け、今はふつうにはしを使っている。歩行も会話も健康な人と変わらな

Bさん 五十九年冬、除雪後発症、入院。

発症以前から最高血圧が一七〇位あると指摘されていたが、まさか自分が脳卒中になるとは思いもせず、治療していなかった。



いづみ会での機能訓練

いづみ会は自分にとって気やすめにもなり、ためになる話もきけ、楽しいひとときである。

※いづみ会入会についての照会は保健福祉課保健婦へどうぞ。

いづみ会のような場ができたことは大変喜んでいる。率先して入会した。やはり体験者でないとはわからない悩みがあるし、会員のみんなが、毎回頭を合わせるのを楽しみにしている。

それまでの生活を振り返ってみると、食事は偏っていたと思うし、塩分も他の人よりは多くとっていたように思う。また、仕事も過剰すぎた。発症後は、塩分は控えめにするようにしたし、漬物は一切とらないようにしている。酒もタバコもやめた。

入院中、杖をついても一人で歩くことはかなり難しいといわれたが、意地でも一人で歩いてやるんだ、という気持ちで一所懸命リハビリに励んだ。今は、畑仕事もするようになった。今は、畑仕事もするようになった。

Cさん 五十九年末に高いところから物をとる際、意識を失って倒れ入院。

発症前から高血圧といわれ治療をしていたが、食生活の注意はしていなかった。塩辛いものが大好きで、漬物、みそ汁は毎食多くとっていた。半年の入院生活を機に、食生活、日常生活を変えた。塩分は控えめに、野菜を多くとっている。

妻の協力も大きく、リハビリのつもりでどこにいくのにも一緒に出て歩いた。仕事は病気のためやめてしまったが、今は日常生活もほとんど前と変わりなくできるようになった。妻の内職の手伝いをして、手先のリハビリのためにプラモデルを作ったりしている。

いづみ教室

その28 保健婦 池田益子

発症以前から最高血圧が一七〇位あると指摘されていたが、まさか自分が脳卒中になるとは思いもせず、治療していなかった。

やわたの秘境☆探険記

地図を開くと、青沢部落からずつと奥、真室川町に近いところに「注連石権現」というところがある。「注連石」と書いて「すみいし」と読む。

以前、観光パンフレットにも載っていたが、そこまでの道のりが険しいためか、あまり知られていない。いわば隠れた名所である。少年の心というのか、冒険心がむくむくと起きあがり、ひとつ行ってみるか、と腰をあげた。

青沢・注連石権現

名付けて「やわたの秘境探険」。先立ちは某農協支所長の荒生三雄氏、カメラマンは小松勝弥氏、時代考証係は中央公民館長庄司功氏。総勢三名の探険隊である。

蛇出現に

あぶら汗

青沢部落小屋淵のはずれから白玉林道に入り、大禿林道に分かれる。いたるところに変形の滝があり、緑がまぶしい。奥入瀬溪流など比ではないと思われてくる美しさだ。林道の終点に車を止めた。ここからは歩きだ。しばらく行くと鉄の鎖があった。地図にもそう書いてある。が、よく見ると、その上にまむしに注意とも記されている。…いた。



▲険しい岩の上に守られた権現様



▲断崖絶壁の白玉川溪谷

鉄の矛に守られて

蛇から脱出すると、道なき道を

登るようになる。馬の背中のようなところを、まるでロッククライミングのように登る。岩がもろく、うっかり手をかけると石ががらがらと崩れ落ちる。かかとをつくと後ろにひっくり返るので登る間はつま先立ちだ。必死の思いである。歩き始めて一時間四十分。どうやら頂上に着いた。絶景である。鳥海山が格別美しく見える。権現様は岩の頂きに鉄の矛に守られるように祭られていた。そのいわれは定かではない。土地の人だけがその存在を知り、長い間信仰してきたのかもしれない。様々なことを思い浮かべながら帰路についた。



▲庄司さん

▲右から様子の荒生さん、小松さん



“お願いきいてね” 八幡小で七夕給食会



▲願いをこめた大きな短冊
▲みんなで食べるとおいしいね

八幡小学校では、七夕にちなんで七夕給食会が行われ、体育館に飾られたササ竹に

は、願いごとが書かれた色とりどりの短冊がゆれています。児童が考えた歌やゲームを楽しんだあと、全校生徒が一室に体育館で給食を食べます。他の学年とも仲よくなるように、学年がバラバラの、一年生から六年生までが集まってグループ。

さて、現代っ子、どんな願いごとをしているのかな、と短冊に目をやると、「ケーキやさんになれますように」、「おばあちゃんが長生きできますように」など、ほのぼのとしたものやヒーんとくるものが大半。中には「お金がたまりますように」というしっかり型も。これは今でも願うことだなあと大人たちのつぶやきでした。

外交友の会会長に

外務大臣表彰

国民外交協会八幡町友の会（外交友の会）は、講演会などを通じて国際協力、国際理解を深めています。このたび、地域住民の日本外交に対する理解増進に献身した功績が認められ、同会会長の八幡町長に外務大臣表彰が授与されました。

静かな熱戦

—納涼囲碁大会—

パチリ、パチリ。碁盤が白と黒の石で埋められていく。みな真剣な表情。七月十九日に行われた納涼囲碁大会は、熱戦の結果、一級以上のAクラスでは阿部陸郎さんが、二級以下のBクラスでは佐々木伸夫さんがそれぞれ一位となりました。



▶木を生かした案内標識

商工会観光部 観光案内標識 立てる

八幡町商工会観光部が、観光案内標識を立てました。数河、五台沼入口など全部で五か所。森林の町という特色を生かした、素朴なぬくもりが伝わってくるような木製の標識です。これで、観光客も迷わなくなるとすみますね。

操法大会 橋本消防団が第一位



快晴の七月二十七日、中央公民館前で操法大会が開かれました。ジリジリと照りつける太陽の下、操作の時間要領、動作で競いあいました。

▼暑さの中でもピシッとしまって

小型ポンプの部

- 第一位 第四分団第一部第四班（橋本）
- 第二位 第五分団第二部第三班（山添）
- 第三位 第四分団第一部第一班（福山）
- 自動車の部
- 第一位 第一分団第一部第一班（市条三区）



▶さて次はどの手で…

鳥海山氷河水 今年も好調

六万本の販売が目標だった昨年度は、それを上まわる六万七千本の氷水が出荷された。

今年度は、容器のキャップを新たに銀色から金色に変え、十万本を目標にがんばっている。

都会で評判がいい氷河水。今年もお中元特別セールを実施している。氷河水十五本入一箱が運賃込みで二千七百円（通常は運賃を含めず二千七百円）と特別価格。販売店で沖縄県を除く全国に配達できる。この機会に親類、知人に送ってはいかがか。

飛島丸乗客に氷河水 東北電力 酒田営業所

今年度目標10万本 たいせいで、お中元特別セール 実施中 18日まで



▲期間中約700本が配られた



▲送って喜ばれる氷河水 あなたもいかが

昨年七月に売り出して好評を得た「鳥海山氷河水」。

東北電力酒田営業所では、七月にこの氷河水を飛島丸の乗客にプレゼントした。これは、東北電力の地域サービス事業の一環として行われたもので、当地域の特産品ということで本町の氷河水が配られた。

思わぬ贈り物に、飛島丸の乗客はにっこり。

港で働く人も寄ってきて、「これ、水割なんかに使おうとまいんだよね」とうれい声を聞かせてくれた。

父兄の職業が多様化してきていることから、PTAとはいいながらも父兄と先生方がじっくり話合う機会はなかなか少ない。そこで、今年度大沢小PTAでは三地区に分けて三日間、夜に懇談会を開いてみた。

ひざを交えた話合いで、互いに率直な話を聞くことができ、好評を得た。時間外でも出てくださった先生方の熱意に深く感謝している。危ないからダメ、ということではなく、正しく遊ぶことを教えようと、大沢小では川遊びを許可している。PTAが危険区域の地図を作り、看板



大沢小学校PTA会長—高橋一泰 会員にも学ぶ場がほしい

を立てた。せっかくながら自然に恵まれているのに、規制ばかりでは子どもたちがかわいそうだ、という気持ちからだ。教育はやはり子ども中心に考えていかなければならないと思う。

親と子どもを近づけようという目的で、「親子三つの約束」運動もしている。①元氣にあいさつ ②はきものをきちんとそろえる ③毎日読書の三つである。

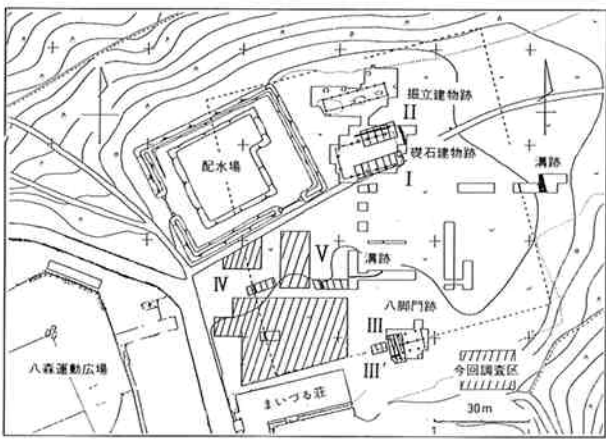
特に三番目の毎日読書は、新聞でもいいから親と子、家族ぐるみで二十分間は読書をしよという試みだが、これが意外にむずかしい。とすると、親の方がくじけてしまう。

親が子についていけないなんていう今、奉仕的だったPTAに会員が学ぶ、研修する場がほしいと、切実に感じ始めているこのごろだ。



21

図1 八森遺跡遺構概念図



八森遺跡は、出羽国府（今の県庁）であったと思われる本橋の国指定史跡「城ノ輪柵」が、近くの高台に一時移転した地と想定されている（「三

八森遺跡は出羽国府の一時移転地か

代実録」の仁和三年（八八七年・平安前期）五月二十日の条による）。

これを実際に証明しようとするのが、昭和五十二年の第一次からの発掘調査の目的である。これらの調査に

八幡町史 余話

広報委員 庄司 功

題字 庄司 功

特集

第二十話

八森遺跡

第七次発掘調査の成果

よって、遺跡の解明が一步ずつ進んできている。

平安時代のお役所跡

昨年度の第七次調査は七月二十七日から八月九日までの短期間に二二八・五平方メートルに

（図1・I・II）

二、南の八脚門跡とみられる掘立柱建物跡の存在は再確認された（図1・III）。

三、九十メートル四方にめぐらされた外郭施設の一部調査によって、溝跡と円柱痕が確認され、それは板塀であるらしいことが判明した（図1・III・IV）。

四、西脇殿の存在は確認するまでに至らなかったが建物に

（文化財保護審議会委員 庄司 功）

現地説明会を行います

八森遺跡第8次発掘調査のこれまでの成果の説明会を、八森の発掘現場で行います。

ふるさとの古代に夢をはせてみませんか。

とき 8月9日(土)午後2時～

ところ 八森運動広場前発掘現場

方向、及び昨年度に引きつづき西脇殿の存在、それらの規模、構造、時期の確認解明を主たる目的とするもので、調査対象面積は約一千平方メートルにわたるものである。

全国的に注目される八森遺跡の真相解明へ更に一歩近づくものと大きな期待がよせられている。

わたって実施された。その成果を要約すると次の通りである。

八森遺跡第七次発掘調査概報—八幡町教育委員会

一、遺跡の最も中心的な建造物（正殿）とみられる礎石建物の移動された礎石は完全に復元された。同位置に重複する建造物がない事が確認されたことは、ここにあった期間が短いことも考えられる

二、出土遺物は多くはないが、縄文、古代、中世、近世の石器、土器、若干の陶磁器であり、赤焼土器三百四十六片・須恵器六片・土師器五片であり古代が大半である。

以上より、本遺跡は九世紀末から十世紀前半にかけての官衙（役所）跡、場合によって「出羽国府」と推察する。

町職員採用資格試験(行政職・上級・初級)

- 受付期間 8月1日(金)～8月20日(水) (郵送の場合は当日消印有効) 8時30分～16時30分 (土曜日は12時まで、日曜日は受付しません。)
- 受付場所 八幡町役場
- 試験日

試験	試験日	種目	時間
上級	第1次	10月5日(日)	教養試験 10:00-12:00 専門試験 13:00-15:00
	第2次	11月中旬	第1次合格者に通知します

試験	試験日	種目	時間
初級	第1次	10月5日(日)	教養試験 10:00-12:00
	第2次	11月中旬	第1次合格者に通知します

- 第1次試験会場 (上級・初級とも)
三川町立三川中学校
- 受験資格 町内に住所を有する者(就学等で町外に居住している場合は、父母などが町内に住所を有する者)
[上級] 昭和30年4月2日から昭和40年4月1日までに生まれた大学卒業の方
(昭和62年3月卒業見込みの者を含む)
[初級] 昭和36年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた方
- 申込み・問い合わせ 申込用紙は、役場受付にあります。(詳しくは、総務課にお問い合わせください) なお、この試験は採用資格試験です。職員を採用する場合は、この試験の合格者の中から選考して採用します。

ふるさと山形 就職ガイダンス

大学卒業予定者
一般Uターン希望者

- 会場では事業主(または採用担当者)と一堂に会し、自由に、直接、接触していただきます。
- 山形会場 8月20日(水) ホテルキャッスル
- 米沢会場 8月21日(木) 米沢市産業会館
- 鶴岡会場 8月22日(金)
- 時間 各会場とも午後1時～1時30分受付
午後4時終了予定
- 問い合わせ (山形県雇用対策協会) ☎0236-2510588

収入役室窓口業務変更のお知らせ!!

8月から金融機関がこれまでの第2土曜日に加え、第3土曜日も休業するため、役場(収入役室)の町指定金融機関窓口も休業することになります。税金、水道料、保育料などの払い込みは第2、第3土曜日以外の日にご利用ください。

老齢福祉年金受給者のみなさん

8月は証書の提出時期です

老齢福祉年金受給者のみなさん、8月11日から支払月です。年金を受けとられたら年金証書を下記の場所に提出して下さい。

障害基礎年金受給者は証書の提出は必要なくなりました。

◎個人毎に通知しませんのでご注意ください。



日	時	対象集落	場所
8月19日(火)	9時～9時40分	山添～ニ夕子	大沢生活改善センター
8月19日(火)	9時50分～10時30分	若神子～青沢	大沢地区多目的集会施設
8月19日(火)	10時50分～11時30分	升田	升田部落公民館
8月19日(火)	13時～13時30分	上黒川～上草津	日向地区生活改善センター
8月19日(火)	13時40分～14時30分	新出～下黒川	新出地区集会施設
8月20日(水)	9時～15時	一條地区・橋本観音寺地区・福山	役場税務住民課
8月21日(木)	9時～15時	同上	〃

新国民年金制度

障害者年金受給者の方

特別一時金が支給されます

この四月、年金法が改正され、原則として一人が二つの年金をうけられないという「一人一年金制」が確立しました。

これは、従来の厚生年金などの障害年金を受給しながら、国民年金に任意加入している人は、これまで両制度から年金をうけることができず、改正後は障害年金と老齢基礎年金の二つを同時にうけられなくなりました。

そこで、任意加入して保険料を納付した期間について年を単位に一年につき二万四千円の特別一時金が支給されることになったものです。ただし、二十五年、六十万円を限度とし、付加保険料を納付している場合は、一年について四千八百円が加算されます。また、障害福祉年金の受給者が受給資格月以降の保険料免除期間を追納している場合も同様に特別一時金の請求ができます。

症状固定が条件

障害の状態が軽減すると予

家族旅行村で

撮った写真を募集します

- 募集写真 家族旅行村で撮った写真で、白黒、カラーを問いません。スナップ写真でもけっこうです。
- 募集期間 8月1日(金)～9月16日(火)
- 表彰 特選一点、入選三点、佳作五点点入賞者には、作品を四ツ切にして額に入れて差し上げます。その他賞品も用意しております。入賞作品、応募作品を旅行村管理棟、ホビーハウス内に飾り、広報でも紹介します。
- 応募先 八幡町観音寺寺ノ下41 八幡町役場企画課または商工観光課へ

献血にご協力を

8月22日(金)
午前8時～11時受付
町体育館

海の季節です



ゴミは持ち帰りましょう
ルールとマナーを守りましょう

- 自分の能力に見合った遊泳に徹すること
- 遊泳区域外では泳がないこと
- 飲酒、空腹時や食事のすぐ後、まだ疲れているときは泳がないこと

海水浴での事故に注意しましょう

- 過労にならない余裕のあるタイムスケジュールを考へること
- 目的地に着いたら30分以上休憩をとること
- 海水浴の前には十分な準備運動を行うこと

密漁はやめましょう

海は漁業者の大切な生活の場です。あわび、さざえ、かき、いがい等の貝類や、のり、わかめ、いぎす等の海藻類はとらないでください。(漁業権侵害として告訴され、罰せられることもあります)

中央公民館 町体育館 お盆休館日

- 中央公民館 8月13日(水)～16日(土) ただし、15日の成人式は行いません。
- 町体育館 8月13日(水)～15日(金)

町長選挙

告示 10月21日(火)
投票日 10月26日(日)



請求はよく考えてから

法の障害、母子(準母子)年金をうけたことがある場合 (三)障害年金などが失権した場合は



おしらせ

人口 / **8,343人** (△5)
 男 / **3,989人**(1) 女 / **4,354人**(△6)
 世帯数 / **1991**(0) 転入17(7) 転出25(17)
 ()は前月との比較 61. 7. 1現在

相談

心配ごと相談

●日時 8月8日(金)15日(金) いずれも午後1時30分～4時
 ●場所 老人福祉センター「やまゆり荘」●相談員 8日…富桎治郎右エ門、齋藤四方吉 15日…小松又二郎、岡部恭子 ※相談希望の方は、修道館前午後1時10分発の福祉バスが便利です。なお、電話相談もできます。(☎64-3765)

人権擁護相談

●日時 8月8日(金)午前10時～午後0時 ●場所 老人福祉センター「やまゆり荘」●相談員 信夫吉郎 ※相談希望の方は、修道館前午前9時20分発の福祉バスが便利です。

家出人をさがす相談所

●日時 8月21日(木)午前9時から午後3時まで ●場所 酒田警察署301会議室 ※家出した人の当時

の写真、着衣、持物、その他の特徴などを定められたうえ遠慮なくおいでください。無料です。

健康ダイヤリー

1歳6か月児検診

●日時 8月6日(水)午後0時30分～受付 ●場所 保健センター ●対象 59年12月～60年2月生まれのお子さん ●内容 内科診察、歯科診察、身体計測、健康相談

2歳児健康相談

●日時 8月7日(木)午前9時30分～受付 ●場所 保健センター ●対象 59年6月～8月生まれのお子さん ●内容 紙芝居、歯みがき練習、おやつ試食、身体計測ほか

第3回いづみ会例会

●日時 8月8日(金)午後1時～ ●場所 老人福祉センター「やまゆり荘」●対象 いづみ会の会員 ●内容 リハビリ訓練ほか

母子健康手帳交付

●日時 8月11日(月)20日(水)午後1時～ ●場所 保健センター ●対象 妊婦本人 ●内容 妊娠中の生活と食事について 母子健康手帳交付 ※印鑑持参のこと

定期健康相談日

●日時 8月15日(金)午前8時30分～午後4時30分 ●場所 保健センター ●対象 一般住民 ●内容 検尿、血圧測定ほか ※無料です

総合検診

●日時 8月20日(水)午前7時30分～10時交付 ●場所 一條小学校 ●対象 市条1・2・3区 法連寺 ●内容 レントゲン、検尿、血圧測定、貧血検査、胃検診、循環器検診ほか 40～59歳は医師診察あり

補聴器修理

●日時 8月8日(金)午後1時～2時 ●場所 役場直室

資金貸付

マイホーム資金貸付

●対象 木造住宅を建てる方で住宅金融公庫の貸付を申し込む方

常禅寺	堀	ひろゆき	6. 12	幸一	下草津	小松	はじめ	6. 26	建
法連寺	遠田	咲	6. 16	信幸	南ノ前田	遠田	さちこ	6. 28	道明
荒町2	信夫	まさひろ	6. 19	弘好	脇	後藤	おかり	6. 29	章
常禅寺	堀	たつや	6. 20	鉄弥	大島田	池田	ひろと	6. 30	惇
観 2	池田	たくや	6. 22	俊明	新出	金子	りょうた	7. 8	敏
後口山	池田	しゅん	6. 25	孝					

おくやみ	観 2	安倍順治郎	脇	高橋おとめ	橋本	今野	幸一
申し上げます	荒町1	本多 てる	常禅寺	堀 およし	大島田	池田	彰治

ご結婚	(池田 昭一 小平 (佐藤 鉄雄 酒田市 (佐藤 英俊 観 2
おめでとう	(佐藤 由美 平田町 (池田玲伊子 大島田 (鈴木左優美 遊佐町
	(松坂 茂也 大島田 (小野 英広 市条3
	(後藤 節子 松山町 (土井 美季 市条1

人の動き

7/15まで

ご寄付ありがとうございました 社会福祉協議会(6/17～7/16)

★後藤徳雄・雅子様 5,000円 ★酒田飽海建設総合組合八幡支部連合会 様19,144円 ★斎藤安雄・美保様 10,000円 ★佐藤英俊・左優美様 10,000円
 ★高橋善一様30,000円 (以上社会福祉基金) ★市条地区ゲートボール愛好会様 780円 ★荒生精一様 2,402円★匿名希望様 4,100円 匿名希望様 286円 ★池田政喜様 1,702円 (以上たすけあい善意銀行基金) この寄付金は、社会福祉のために利用させていただきます。

●貸付額 新築50～300万円 増改築40～300万円 ●年利 4.4%
 ●問い合わせ 県庁土木部住宅課 (☎0236-30-2636～2640)

●場所 山形県青年の家(天童市) ●対象 高校生、青年、外国人青年(成人) ●内容 ゲーム、仕掛花火、外国の仲間との語り合い、各国の郷土料理の調理実習、ジャンボアドバルーン共同製作ほか ●申し込み・問い合わせ 8月5日(火)までハガキか電話で山形県青年の家(〒994 天童市大字天童甲4071☎0236-54-4545)へ。

趣味・教養

盆栽愛好会

●日時 8月5日(火)午後7時～ ●場所 中央公民館 ●内容 盆栽の施肥と病虫害の予防方法

観音寺やまゆり学校

●日時 8月6日(水)午後7時～ ●場所 中央公民館 ●対象 学級生 ●内容 着付教室(ゆかた)

少年スポーツ教室

■ユニホック ●日時 8月7日(木)午後2時～ ●場所 町体育館 ●対象 小学校3年生以上
 ■キャンプ ●日時 8月10日(日)午前9時～11日(月)午後0時 ●場所 升田高齢者コミュニティセンター前 ●対象 小学校3年生以上

観音寺カアチャン学級開級式

●日時 8月20日(水)午後7時30分～ ●場所 中央公民館 ●対象 学級生・その他 ●内容 フィルムフォーラム「女子非行」講演「十代の非行と親の責任」観音寺駐在所阿部隆氏

体験しよう世界の食文化

●日時 8月9日(土)午後4時～10日(日)午後3時 1泊2日

VTR“全国村おこし先進地めぐり”

●日時 9月9日(火)午後1時～ ●場所 三川町農村環境改善センター ●解説 NHK鶴岡放送局表坂本耕一先生 ●放映“全国村おこし先進地めぐり”(約20例 180分、大型画面放映) ●会場整理費 500円

むら自慢写真コンテスト

●募集期間 61年8月1日～62年1月10日 ●テーマ ①地域ぐるみで取り組んでいる「むらづくり」 ②今、改めてみつめ直して欲しい地域の文化や生活 ③そのほかむらづくり運動に関連のあるもの ●応募規則 四つ切(カラー、白黒)で単写真、未発表のものに限ります。プライバシーを侵害しないよう配慮してください。応募作品1点ごと応募用紙に必要事項記入してください。 ●応募資格 町内在住者で個人、団体を問いません。 ●応募先・問い合わせ 役場農林課 ※入選作品の著作権は主催者側に帰属します。

8月のけいさつ標語
 —シートベルトとヘルメットを着用しよう—

講習

狩猟免許試験(初心者)講習会

●日時・場所 8月29日(金)庄内支庁 8月31日(日)山形県林業会館 いずれも午前9時～午後5時 ●申込み・問い合わせ 受講日の5日前までに申込書に受講料5,000円を添えて山形県猟友会へ(山形市桜町2番35号 山形県林業会館内 ☎0236-24-0382)

造園科訓練生募集

●訓練期間 8月25日(月)～11月12日(水) ●場所 県立酒田高等技術専門学校 ●内容 造園作業に係る理論と実技 ●定員 20名 ●募集締切 8月15日(金) ●問い合わせ 酒田高等技術専門学校(☎0234-22-3525)または酒田公共職業安定所

宅地建物取引引き講習

●開講 8月上旬 ●定員 10名 ●対象 一般社会人 ●時間数 72時間 ●受講料 20,000円(テキスト代含む) ●申込み・問い合わせ 庄内職業高等専門学校(☎24-6729)

情報処理科(初級・中級)生徒募集

●開講 8月中旬 ●定員 20名 ●対象 一般社会人 ●時間数 72時間(週2回、3か月間)午後6時30分～9時 ●受講料 24,000円(テキスト代含む) ●申込み・問い合わせ 庄内職業高等専門学校(☎24-6729)

かすみ草に チャレンジ



▲満開のかすみ草の中で

池田善幸さん（升田）が育てているかすみ草が満開になった。畑に建てられたハウスの中は、かすみ草の花で作業する人が文字通りかすんでしまっほほどだ。

一昨年、高冷地の特性を生かそうと、花き栽培を試みた。その桜の木々が出荷できるようになるまでには、まだ時間がかかる。そのためそれまでの現金収入源にと、かすみ草を手がけたという。栽培を始めた昨年は、慣れないせいもあってあまりうまく

農業 池田善幸さん



▲選定にもなかなか手がかかる

ては農業はできない。忍耐と根気が必要だ、と語る。かすみ草栽培が軌道に乗るのはまだ先だ。忙しく出荷の選定をする池田さんのかたわらで、二男の宏平ちゃんも遊んでいる。「子守りしながらの仕事だよ」と笑う。けれども、自分の仕事に熱意を持ち、一所懸命に働く父の姿を見ながら宏平ちゃんは大きくなっていくにちがいない。

ひと・しごと・あそび・ひと

八幡町役場・☎999-82 山形県飽海郡八幡町観音寺字寺ノ下41 ☎0234(64)3111

俳壇

第五十二回 句楽会

七月二十日

於 円通寺

兼題 “七月” “当季雑詠”
席題 “嘯目吟”

七月や灯台に錠錆びしまま
旧道はすたれ七月の蔵生ふ
七月や刈干草の匂ひ風
七月や水無き沢の水の音
紗の法衣すきて朱塗りの衣紋竹
梅雨寒や痛みにつづく五十肩
さくらんぼ大事に抱へ子を見舞ふ
湯あがりの素肌を藍の浴衣かな
橋に佇つ菖蒲打ちたる日の遠し
引き水のとどきて百合の花ひらく
夏至の夜や月に漁火輝きぬ
村中で川の夏草どっと刈る
七月や異常低温続きをり
明け放し客を迎へて夏の風
大寺の四方八方風涼し
山に霧あじさる見事雨蛙
薫風や川下りくる舟二艘



無 扇
よしあき
清 四郎
国 吉
曙 月
草 野
てる子
こいと
つね子
邦 子
正 吉
看 山
良 山
星 一
嘉 峯
捨 石

発行者 八幡町長 遠田 士郎 印刷所 朝日印刷有限会社